



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミツウロコ

コード番号 8131 URL <http://www.mitsuuroko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田島 晃平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 児島 和洋

TEL 03-3258-6312

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,996	9.5	727	△33.7	841	△27.0	416	—
23年3月期第1四半期	35,621	21.6	1,097	△18.6	1,151	△16.0	△366	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 423百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,041百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	6.39	—
23年3月期第1四半期	△5.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年3月期第1四半期	108,772	60,518	55.5	926.09
23年3月期	110,060	61,074	55.4	934.63

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 60,419百万円 23年3月期 60,976百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	78,000	11.5	100	△84.2	200	△67.2	0	—	—
通期	170,000	2.9	3,300	△15.9	3,300	△18.7	1,700	158.9	25.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	68,137,308 株	23年3月期	68,137,308 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,800,532 株	23年3月期	2,895,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	65,241,614 株	23年3月期1Q	66,992,504 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ 1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、東日本大震災の影響により生産量や輸出の停滞など企業業績は厳しい状況にあり、雇用情勢や個人消費も下げ止まりとはいえ依然低迷していることもあり、先行きについては慎重な見方が広がっております。

当社グループ主力のエネルギー事業の周辺環境では、内需の縮小や原油価格が高水準に留まるなどの状況下、東日本大震災の影響により主力製品であるLPガスの販売量が大きく減少したことに加え、仕入価格の指標となるCP(Contract Price = 輸入通告価格)が依然高水準にあること、また、併せて販売管理費が増加していることから、当社グループ全体の収益も減少するなど非常に厳しい状況となりました。

こうした状況下、被災地の復興に向けた需要により住宅機器類の販売量増加や、ミネラルウォーター需要の拡大、電力不足による売電単価の上昇等、一部で業績拡大要因があったものの、主力製品の収益減少を補うまでには至らず、第1四半期連結累計期間の売上高は石油製品の販売量拡大により前年同期比9.5%増の389億96百万円となりましたが、営業利益は前年同期比33.7%減の7億27百万円、経常利益は前年同期比27.0%減の8億41百万円となり、四半期純利益は前年同期に資産除去債務の計上等があったため前年同期比7億83百万円増加して4億16百万円(前年同四半期は四半期純損失3億66百万円)となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

#### (エネルギー)

既述のように、LPガスのCPが高水準にあることに加え、石油製品の販売量増加により売上高は前年同期比8.4%増の369億3百万円となりましたが、LPガスの販売量が減少した影響により営業利益は前年同期比33.7%減の8億75百万円となりました。

#### (不動産賃貸)

賃料収入の増加等により売上高は前年同期比0.7%増の2億72百万円、営業利益は前年同期比1.6%減の1億20百万円となりました。

#### (アミューズメント)

ボウリング場閉鎖の影響等により、売上高は前年同期比31.1%減の3億8百万円、営業損失は前年同期比13百万円改善し、1億5百万円(前年同四半期は営業損失1億19百万円)となりました。

#### (電力)

特定規模電気事業者としての電気の販売増加や、新たに連結の範囲に含めたバイオマス発電事業会社㈱岩国ウッドパワーにより、売上高は前年同期比228.5%増の9億17百万円、営業利益は売上高増加によるものの他、風力発電所のメンテナンスの一部を自社で実施する等の合理化策推進により前年同期比49百万円改善され41百万円(前年同四半期は営業損失7百万円)となりました。

#### (その他)

ミネラルウォーターの販売量増加の影響により、売上高は前年同期比2.0%増の5億94百万円、営業利益は前年同期比60.9%増の28百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、現金及び預金の減少2億60百万円、受取手形及び売掛金の減少17億76百万円、有形固定資産の増加5億68百万円等により、前連結会計年度末と比較して12億88百万円減少の1,087億72百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少11億36百万円、未払法人税等の減少4億3百万円、長期借入金の増加10億83百万円等により、前連結会計年度末と比較して7億31百万円減少の482億54百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い9億80百万円及び四半期純利益4億16百万円等による利益剰余金の減少5億63百万円等により、前連結会計年度末と比較して5億56百万円減少の605億18百万円となりました。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.1ポイント増加して55.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月19日発表の平成24年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想について修正を行っております。詳細につきましては昨日8月8日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照お願いします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,473	31,212
受取手形及び売掛金	13,985	12,209
商品及び製品	3,189	3,455
原材料及び貯蔵品	199	250
繰延税金資産	656	534
その他	2,015	2,035
貸倒引当金	△134	△119
流動資産合計	51,385	49,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,188	13,234
機械装置及び運搬具(純額)	8,851	9,020
土地	12,636	13,019
建設仮勘定	17	9
その他(純額)	860	838
有形固定資産合計	35,554	36,122
無形固定資産		
のれん	2,118	2,062
その他	804	996
無形固定資産合計	2,923	3,058
投資その他の資産		
投資有価証券	10,380	10,437
繰延税金資産	724	700
その他	9,296	9,010
貸倒引当金	△285	△194
投資その他の資産合計	20,116	19,952
固定資産合計	58,595	59,134
繰延資産	80	60
資産合計	110,060	108,772

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,612	10,476
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
短期借入金	6,327	6,230
未払法人税等	560	156
引当金	1,045	413
その他	2,419	2,879
流動負債合計	24,965	23,156
固定負債		
長期借入金	14,421	15,505
繰延税金負債	2,139	2,202
退職給付引当金	1,248	1,254
その他の引当金	476	444
資産除去債務	698	695
その他	5,037	4,996
固定負債合計	24,021	25,098
負債合計	48,986	48,254
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,077	7,077
資本剰余金	5,843	5,843
利益剰余金	48,574	48,011
自己株式	△1,603	△1,603
株主資本合計	59,893	59,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,397	1,438
繰延ヘッジ損益	△314	△349
その他の包括利益累計額合計	1,083	1,089
少数株主持分	98	98
純資産合計	61,074	60,518
負債純資産合計	110,060	108,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	35,621	38,996
売上原価	28,797	32,312
売上総利益	6,824	6,683
販売費及び一般管理費	5,726	5,955
営業利益	1,097	727
営業外収益		
受取利息	30	18
受取配当金	102	104
その他	143	212
営業外収益合計	276	336
営業外費用		
支払利息	140	138
その他	81	85
営業外費用合計	222	223
経常利益	1,151	841
特別利益		
固定資産売却益	15	9
貸倒引当金戻入額	9	—
その他	3	—
特別利益合計	28	9
特別損失		
固定資産除却損	5	26
固定資産売却損	—	0
退職給付費用	351	—
役員退職慰労金	229	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	718	—
特別損失合計	1,303	27
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△123	823
法人税、住民税及び事業税	107	235
法人税等調整額	137	171
法人税等合計	245	406
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△369	417
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△366	416



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△369	417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△594	42
繰延ヘッジ損益	△92	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△1
その他の包括利益合計	△672	6
四半期包括利益	△1,041	423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,039	423
少数株主に係る四半期包括利益	△2	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	エネルギ ー	不動産 賃貸	アミュー ズメント	電力	計				
売上高									
外部顧客への売上高	34,041	270	447	279	35,038	583	35,621	—	35,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	4	0	—	23	5	28	△28	—
計	34,060	274	447	279	35,061	588	35,650	△28	35,621
セグメント利益又は 損失(△)	1,320	122	△119	△7	1,315	17	1,333	△235	1,097

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、煉炭・豆炭等の販売、リース業、飲料水の製造販売、保険代理店業及び他サービスの販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△235百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告には配分していない全社費用△236百万円及びその他調整額1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	エネルギ ー	不動産 賃貸	アミュー ズメント	電力	計				
売上高									
外部顧客への売上高	36,903	272	308	917	38,401	594	38,996	—	38,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	3	—	19	41	11	52	△52	—
計	36,920	275	308	937	38,442	606	39,048	△52	38,996
セグメント利益又は 損失(△)	875	120	△105	41	931	28	960	△232	727

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、煉炭・豆炭等の販売、リース業、飲料水の製造販売、保険代理店業及び他サービスの販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△232百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告には配分していない全社費用△231百万円及びその他調整額△1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。